

Unit planner 単元計画書

Teacher(s) 担当教師	田中誠也	Subject group and discipline 教科と領域	個人と社会（社会）		
Unit title 単元名	日本の諸地域 近畿地方	MYP year 学年	3（中2）	Unit duration (hrs) 授業時間数	10 時間

探究 単元の目的を確立する

Key concept 重要概念	Related concept(s) 関連概念	Global context グローバルな文脈
時間・場所・空間	ネットワーク, 持続可能性	グローバル化と持続可能性 説明：多様性
Statement of inquiry 探究テーマ		
持続可能性のある産業の振興は、その地域（場所）における多様性のあるネットワークを活用することが必要である。		
Inquiry questions 探究的質問		
Factual 事実的な問い - どのような産業が地域（場所）で振興されてきたか		
Conceptual 概念的な問い - 地域（場所）におけるネットワークには、どのような多様性が見られるか。		
Debatable 議論的な問い - 持続可能性のある産業の振興は可能か。		
Objectives 目標	Summative assessment 総括的評価	

<p><u>A. 認識と理解</u></p> <p>i 文脈に合った一定範囲の用語を使う。</p> <p>ii 記述や説明, または事例を通して, 科目ごとの内容と概念についての知識と理解を示す。</p>	<p>評価規準を含む総括的評価課題の概要</p> <p>GRASPS シート</p> <p>G: 目標</p> <p>あなたの目標は, 持続可能性のある産業の振興は, その地域 (場所) における多様性のあるネットワークを活用することが必要であることを理解することです</p>	<p>総括的評価課題と探究テーマとの関係</p> <p>産業の振興には, 様々な要素が必要である。特に地域の産業の振興には, 交通や通信, 自然環境, 人口, 歴史的風土など様々な要素がネットワーク化されることで, 産業が振興される。総括的評価課題に取り組むことで, 探究テーマについて理解を深めることができるだろう。産業の維持・発展について提案するために, 関連性の高い情報を収集したり, まとめる必要がある。産業の振興では, 経済の知識や概念も必要となる。それらの情報を相手に伝わりやすいように, 適切な表現方法でまとめる必要がある。</p>
<p><u>B. 調査</u></p> <p>i 明確かつ的を絞った研究課題を設定または選択し, その関連性を説明する。</p> <p>ii 研究課題を調査するための行動計画を策定し実践する。</p> <p>iii 関連性の高い情報を収集し記録するための方法を活用する。</p> <p>iv 指導を得て, 研究のプロセスと結果を評価する。</p>	<p>R: 役割</p> <p>あなたは, 市議会議員です</p> <p>A: 聞き手</p> <p>聞き手は, 市民です。</p> <p>S: 課題の状況</p>	

<p><u>C. コミュニケーション</u></p> <p>i 受け手と目的にとって適切な方法で、情報や考えを伝達する。</p> <p>ii 課題の指示に従って、情報や考えを構成する。</p> <p>iii 引用文献のリストを作成し、情報源に言及する。</p>	<p>大阪 IR が、本当に関西地域や日本を発展させることにつながるのかを調査、検証し、説明することである。</p> <p>P: 目的</p> <p>大阪 IR と近畿地方の産業のあり方を考察することである。</p> <p>S: 評価</p> <p>あなたの作品は以下によって審査されます。基準 B (調査), 基準 C (コミュニケーション)。</p>	
<p><u>D. 批判的思考</u></p> <p>i 概念、問題点、モデル、視覚表現、理論を分析する。</p> <p>ii 情報を要約して、有効かつ論拠のある主張を行う。</p> <p>iii 幅広い情報源やデータを出典や目的という観点から分析し、その価値や限界を認識する。</p> <p>iv さまざまなものの見方を認識し、そこに含まれる意味を説明する。</p>	<p>・定期テスト</p> <p>基準 A, D について、ペーパーテストで知識、概念の理解の確認を行ったり、問題点の分析、情報の要約などを行ったりして、評価する。解答方法は、語句記述式、選択式、説明記述式などを用いる。</p>	
<p>Approaches to learning ATL スキル</p>		
<p>ATL カテゴリー：リサーチ スキルクラスター：情報リテラシースキル</p> <p>解決策を特定し、情報に基づいた決定をするために、データを収集し、分析する。</p>		

ATL カテゴリー：思考 スキルクラスター：批判的思考スキル

さまざまな解決策を提案し、評価する。

生徒が(B iii, iv, C i, ii)で成功するために、私が明確に教える最も重要なスキルは(批判的思考スキル)である。

Action: Teaching and learning through inquiry 行動「探究を通じた指導と学習」

Content 内容	Learning process 学習過程
1 学習の見通しを立てる 2～6 ・近畿地方の地形や気候の特色を大観する ・阪神工業地帯の発展の様子を調べる ・近畿地方の交通網を大観する ・近畿地方の産業の発展を考察する 7～10 大阪 IR と産業との関係から、近畿地方の産業のあり方について構想する。	Learning experiences and teaching strategies 学習経験と指導方策 ATL スキル：情報リテラシースキル 解決策を特定し、情報に基づいた決定をするために、データを収集し、分析する。 ・学ぶ内容 近畿地方の地形や気候の特色、交通網の特色を大観する。産業の発展の様子、2025年問題について考察する。 ・獲得する知識 産業が地域の自然環境と交通・通信などと深い関係を持っていることを理解する。 ・進め方 さまざまな資料から読み取れる情報を整理する。 ATL スキル：批判的思考スキル さまざまな解決策を提案し、評価する。 ・学ぶ内容

大阪 IR と産業の発展を考察する。2025 年問題の解決策を提案する。

- ・獲得する知識

人口減少が予測される社会で、産業の振興には地域のネットワークを活用できることを理解する。

- ・進め方

総括的評価課題に挑戦することで、問題把握、調査、解決策の提案をする。クラス内で発表をすることで、解決策の良さを評価する。

Formative assessment 形成的評価

〈情報リテラシースキル〉

- ・探究的な問い

どのような産業が地域（場所）で振興されてきたか

地域（場所）におけるネットワークには、どのような多様性が見られるか。

形成的評価

ワークシートの記述内容を確認し、個別にフィードバックを与える。

〈批判的思考スキル〉

- ・探究的な問い

地域（場所）におけるネットワークには、どのような多様性が見られるか。

持続可能性のある産業の振興は可能か。

形成的評価

	<p>解決策の提案書に,個別にフィードバックを与える。</p>
	<p>Differentiation 差異化</p> <p>生徒は,自分の考えをクラスの人に説明し,アドバイスをもらうことができる。</p> <p>生徒は,自分の考えを再構成する機会がある。</p> <p>生徒は,学習対象や課題設定,解決策の提案において,さまざまな選択をすることができる。</p> <p>授業で取り扱った資料やワークシートは,いつでもオンライン上で確認することができる。</p>
<p>Resources 資料</p>	
<p>帝国書院『社会科 中学生の地理』帝国書院,2021年,帝国書院『中学校社会科地図』帝国書院,2021年,大阪府「大阪 IR について」大阪府ホームページ https://www.pref.osaka.lg.jp/irs-suishin/osakair/index.html (閲覧日:2023年8月25日)</p>	

Reflection: Considering the planning, process and impact of the inquiry 振り返り

Prior to teaching the unit 単元の指導前	During teaching 単元の指導中	After teaching the unit 単元の指導後
<p>課題解決をする学習経験が乏しいので,課題解決をする学習経験を取り入れる。また,社会とつながる課題を扱うことで,学習の有用性を感じるきっかけにしたい。近畿地方という自らが住む地域に対して,よりよい社会をつくっていかうとする社会参画の視点で指導を進めていきたい。</p>		